第 39 回武蔵野市技能功労者表彰実施要領

1 目的

武蔵野市民及び市内の事業所に勤務する者の中から、永年にわたり技能を要する同一の職業に従事し、技能の練磨や後進の育成にあたるとともに、市民生活の向上に貢献しているすぐれた技能者の表彰について必要な事項を定めることを目的とする。

2 表彰基準及び要件

表彰基準は、主として市内でその職業に従事している者であって、次に定める要件を満たしている者とする。

- (1) 表彰を行う年の 11 月 1 日現在、5 年以上継続して市内に居住している者又は通算して 5 年以上市内の事業所に勤務している者
- (2) 表彰を行う年の 11 月 1 日現在、25 年以上にわたり技能者としての経験を有する 50 歳以上の者
- (3) 優れた技能をもち、後進の模範となっている者
- (4) 現在、公職に就いていない者(※)

※公職とは「国会議員、地方公共団体の議員及び長、農業委員会や教育委員会など委員の職」を指す

3 対象職種

武蔵野市技能功労者表彰規程別表のとおり

4 推薦方法

前項を把握し、被推薦者と同一職種に属する技能職団体又は商店会、自治会、その他これに準ずる団体（以下「技能職団体等」という。）及び同一職種に従事する個人による推薦とする。

5 候補者の推薦

(1) 提出期限

技能功労者としてふさわしい者がいるときは、推薦書（武蔵野市技能功労者表彰規程第 1 号様式）をもって、令和 7 年 7 月 31 日（木）までに提出すること

(2) 推薦者の数

技能職団体及び個人による推薦者の数は 1 名とする。ただし、団体中の該当者が 20 名以上 30 名未満の団体にあつては 2 名、30 名以上の団体にあつては 3 名の推薦を認める。この場合にあつては、該当者の名簿を添付すること。

6 被表彰者の決定と表彰

(1) 被表彰者の選考

ア 市長は、それぞれの技能職団体等及び個人による推薦をもとに、選考の適正を期するため武蔵野市技能功労者等被表彰者検討委員会（以下「委員会」という。）にて検討し、その助言をもって、被表彰者を決定する。

イ 委員会は、市長が選任する 14 名以内の委員で組織し、武蔵野市技能功労者被表彰者を検討する。

(2) 表彰

ア 市長は、技能功労者に対し、表彰状、記章及び記念品を授与する。

イ 表彰式及び祝賀会

日 時 令和7年11月21日(金)

表彰式 17:00~17:50

記念写真 18:00~18:15

祝賀会 18:30~20:00

会 場 吉祥寺エクセルホテル東急

武蔵野市吉祥寺本町2-4-14

ウ 市報への掲載

市民生活向上に貢献された技能功労者の努力に対し、市民と共に敬意を表するため、市報において紹介する。

7 事務局

武蔵野市技能功労者表彰に関する事務は、武蔵野市市民部産業振興課が担当する。